



# サステナビリティを学ぶ

今世界中で注目されている「サステナビリティ」。  
なぜ世界がサステナビリティに注目し、なぜ取り組もうとしているのか。そして、サステナビリティを経営に取り入れることで  
どんなメリットがあるのか。  
BSIの研修を通じて学んでみませんか？

BSIグループジャパン株式会社  
教育事業部

※本資料に掲載の情報は2024年8月現在のものです。今後変更される場合もあります。



# サステナビリティとは？

サステナビリティの定義は広く、何から取り掛かるべきなのか迷うことがあるかもしれません。  
今回はBSIが特に注目しているテーマについてご紹介しましょう。

## SDGs

SDGs (Sustainable Development Goals) は、サステナビリティの概念を具体的に実現するための17の国際的な目標です。これらの目標は、貧困の撲滅、教育の質向上、気候変動対策など、多岐にわたる分野をカバーしており、2015年に国連が採択し、2030年までに達成することを目指しています。SDGsは、サステナビリティの具体的な目標と行動計画を示すものであり、各国や企業、個人が持続可能な未来を実現するための指針となっています。

## ESG

ESGとは「環境(Environmental), 社会(Social), ガバナンス(Governance)」の略で、企業や組織を評価する際に考慮される3つの主要な要素を指しています。ESGに配慮することは、リスクを低減し、新たなビジネスチャンスを掴む可能性があり、長期的な安定と成長が期待されます。近年はこの環境・社会・ガバナンスの観点から投資先を選ぶ投資家も増えています。

## サステナビリティ レポート

サステナビリティレポートとは、企業や組織の「環境、社会、経済」の三つの側面における持続可能性に対する取り組みや、パフォーマンスを報告するための文書です。このレポートは、ステークホルダーに対して説明責任を果たすための重要なツールであり、このレポートを通じて、組織は持続可能な発展に向けた具体的な成果や目標を示し、ステークホルダーとの信頼関係を築くことができます。

## 人的資本 マネジメント

ISO 30414 人的資本マネジメントは、企業や組織が人材に関する情報を測定、分析、報告するためのガイドラインを提供しています。組織が人材を戦略的な資産として捉え、その価値を最大限に引き出すための重要な規格です。

## カーボン ニュートラル

カーボンニュートラルは、気候変動対策の一環として、ある組織や個人、国が排出する二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）などの温室効果ガスの量を削減または補償して、実質的にゼロにすることを指しています。これはサステナビリティの環境面における具体的な目標の一つです。

## GHG

GHG（Greenhouse Gas: 温室効果ガス）とは、地球の気候に影響を与える温室効果ガスを指しており、人間活動がその増加に大きく寄与しています。そのため、温室効果ガスの排出量を削減することが、気候変動対策の重要な要素となります。GHGの削減は、サステナビリティの達成において必要不可欠な要素です。

## エネルギー マネジメント

ISO 50001 エネルギーマネジメントシステム（EnMS）は、組織がエネルギーの使用を効率的に管理し、持続可能なエネルギー利用を促進するための枠組みを提供しています。主な目標は、エネルギー効率の向上、エネルギーコストの削減、および温室効果ガス排出量の削減です。組織がエネルギーの管理を体系的かつ継続的に改善するための効果的な手段を提供し、持続可能な発展を支援します。

他にもISO14001やISO22301、ISO45001もサステナビリティに関連しています。

# サステナビリティを学ぶための研修

BSIがおすすめしているサステナビリティ関連の研修をご案内いたします。

## SDGs

SDGsを学ぶことで、世界中で直面している課題や問題についての理解を得ることができます。環境保護や社会貢献に対する意識が高まり、日常生活やビジネス活動で持続可能な選択をするきっかけになることでしょう。



eラーニング

### [はじめてのSDGs研修（オンデマンド研修）](#)

SDGs (Sustainable Development Goals, 持続可能な開発目標)のポイントについて理解することで、組織がどのような対応をすれば良いかについて考える機会を得る為のオンデマンド研修です。（1.5時間、16,500円税込/人）

## ESG

ESGを経営に取り入れることで、持続可能なビジネスモデルを確立し、長期的な成功を実現するための基盤を築くことができます。また社会的責任を果たし、ステークホルダーとの信頼関係を強化することができるため、結果として投資対象としての魅力が向上します。



オンライン

### [ESG基礎研修～組織のパーパスから考えるESGへの取組みと開示～](#)

企業のESG (Environment, Social, Governance) への取り組みを組織のパーパスと結びつけて探求します。組織がESGを統合したパーパス駆動のアプローチを取り、価値創造と社会的・環境的な影響力の向上を目指します。（3.5時間、44,000円税込/人）

## サステナビリティレポート

サステナビリティレポートを作成することで、企業の透明性と信頼性が向上し、ステークホルダーとの信頼関係が強化されます。また、持続可能な実践をアピールすることで、競争優位性を高めることができるため、企業にとって戦略的に重要になることが考えられます。



eラーニング

### [サステナビリティレポート概要解説研修（オンデマンド研修）](#)

サステナビリティレポートの背景や重要性、主要な原則に焦点を当て、組織がどのように情報を開示し、持続可能性に取り組むかを学びます。GRI、ISSB、SASBなどの概要も含まれます。オンデマンドでのご提供です。（1時間、16,500円税込/人）

# サステナビリティを学ぶための研修

BSIがおすすめしているサステナビリティ関連の研修をご案内いたします。

## 人的資本マネジメント

人的資本マネジメントを組織に取り入れることで、従業員の能力と満足度が向上し、優秀な人材の維持と競争優位性の強化が図れます。またそれにより、組織全体の生産性と成果が向上が期待できます。



eラーニング

### [ISO 30414人的資本マネジメント入門研修\(オンデマンド研修\)](#)

人的資本に関する情報開示で注目される『ISO 30414人的資本ガイドライン』の概要を3時間で学ぶことができる、オンデマンド研修です。  
(3時間、33,000円税込/人)



オンライン

### [ISO 30414人的資本マネジメント導入実践研修](#)

ISO 30414 ヒューマンリソースマネジメントに記載された58項目の計算メトリクスを身につけ、人的資本管理と経営戦略の関連性について理解することを目的とした4日間の研修です。ケーススタディを用いて、Human Capital Reportを作成するスキルを学習することができます。  
(4日間、385,000円税込/人)

## カーボンニュートラル

エネルギー効率の改善や廃棄物の削減により運営コストの低減が期待されるだけでなく、組織が意識を高めることで、環境負荷の削減や持続可能性への寄与することができますようになります。



eラーニング

### [カーボンニュートラル\(PAS 2060\)概要解説オンデマンド研修](#)

カーボンニュートラルに関する背景及び用語について学び、カーボンニュートラルに向けて、組織がとるべき重要なステップを学習するためのオンデマンド研修です。  
(2時間、16,500円税込/人)



オンライン

### [カーボンニュートラル\(PAS 2060\)規格解説研修](#)



カーボンニュートラルの規格であるPAS 2060について理解を深める研修です。PAS 2060の日本語訳は販売されておきませんので、PAS 2060の内容について日本語で学ぶことができる唯一の機会となります。  
(3時間、22,000円税込/人)

# サステナビリティを学ぶための研修

BSIがおすすめしているサステナビリティ関連の研修をご案内いたします。

## 温室効果ガス（GHG）排出量検証

温室効果ガス（GHG）排出量検証は、組織が発生させるGHG（温室効果ガス）の量を定量化し、それを公正かつ詳細に評価するプロセスです。国際規格による第三者検証を受けることで、GHG排出量データの信頼性が高まります。

 オンライン	<a href="#">ISO 14064-1(組織におけるGHG算定のルール)規格概要解説研修</a>	ISO 14064-1:2018の主要な用語、定義、要求事項を詳細に理解し、組織の温室効果ガス排出量を定量化するために当規格がどのように活用できるのか、規格の概要を学びます。（3.5時間、33,000円税込/人）
 オンライン	<a href="#">ISO 14068-1(第1部:カーボンニュートラル)規格概要解説研修</a>	ISO 14068-1に関する概要説明に加えて、カーボンニュートラルや関連する定義など、気候変動マネジメントにおけるISO 14068-1の重要性のほか、ネットゼロへの移行における規格の役割、世界的な持続可能な開発のための目標との整合性、関連するISO規格との関連性についても学習します。（1日、66,000円税込/人）
 オンライン	<a href="#">ISO 14064 規格解説研修 (GHG排出量管理：14064-1,14064-2,14064-3)</a>	ISO 14064シリーズの規格に焦点を当てた研修です。 <ul style="list-style-type: none"><li>ISO 14064-1:2018：組織における温室効果ガスの排出量及び吸収量の定量化及び報告のための仕様並びに手引</li><li>ISO 14064-2:2019：プロジェクトにおける温室効果ガスの排出量の削減又は吸収量の増加の定量化、モニタリング及び報告のための仕様及び手引</li><li>ISO 14064-3:2019：温室効果ガスに関する声明書の検証及び妥当性確認のための仕様及び手引</li></ul> （4日間、220,000円税込/人）
 オンライン	<a href="#">ISO 14067:2018 規格解説研修（製品のカーボンフットプリントの定量化）</a>	組織全体のカーボンフットプリントだけでなく、組織の製品から発生するカーボンフットプリントも定量化できるようになる必要があります。組織が製品のカーボンフットプリントを算定できるようにするための研修です。（2日間、132,000円税込/人）

# サステナビリティを学ぶための研修

BSIがおすすめてしているサステナビリティ関連の研修をご案内いたします。

## エネルギーマネジメント

組織がエネルギーの使用を効率化するためのプロセスです。エネルギー効率の向上や再生可能エネルギーの導入に役立つだけでなく、カーボンニュートラルを達成するためにもエネルギーマネジメントへの取り組みは有効です。

### エネルギーマネジメントシステム入門研修（オンデマンド研修）

エネルギーマネジメントとは何か、なぜそれが重要なのか、そして組織がどのようにエネルギーマネジメントの実績を管理しているのかをご理解いただくための入門オンデマンド研修です。  
(30分、5,500円税込/人)

### ISO 50001要求事項解説研修(ENMS)

ISO 50001、規格内の一般的な用語や定義だけでなく、ISO 50001 エネルギーマネジメントシステム（EnMS）に関連する重要な概念や要求事項について学びます。  
(1日、44,000円税込/人)

### ISO 50001要求事項解説研修（オンデマンド研修）

ISO 50001、規格内の一般的な用語や定義だけでなく、ISO 50001 エネルギーマネジメントシステム（EnMS）に関連する重要な概念や要求事項について学ぶ、オンデマンド研修です。  
(4時間、44,000円税込/人)




### ISO 50001内部監査員研修(ENMS)

ISO 19011とISO 50003の要素に基づき、エネルギーマネジメントシステムの内部監査を実施するために必要な活動について解説します。研修内で実施する様々なグループワーク、ディスカッション、振り返りを通して、内部監査の計画、実施、報告の基礎を学びます。  
(2日間、94,600円税込/人)

# サステナビリティを学ぶための研修

BSIがおすすめてしているサステナビリティ関連の研修をご案内いたします。

## その他のおすすめ研修

 オンライン	<a href="#">GRIスタンダード2021に基づくレポーティング研修 (GRI認定)</a>	サステナビリティレポートのフレームワークのひとつであるGIRスタンダードを学びます。報告書の様々な側面に加えて、ケーススタディを用いたディスカッションや演習を実施することで、より実践的な学習となるよう構成されています。 (2日間、132,000円税込/人)
 eラーニング	<a href="#">ISO 20400 持続可能な調達入門研修 (オンデマンド研修)</a>	持続可能な調達が社会にどのように貢献できるのか、組織に務める全社員の認識を高めることを目的とした研修です。特に「調達の5つの適正」の概念の重要性と持続可能な調達の方針ならびに実施の社会的な貢献について解説するオンデマンド研修です。 (30分、5,500円税込/人)
 eラーニング	<a href="#">ISO 46001 水効率マネジメントシステム入門研修 (オンデマンド研修)</a>	水効率マネジメントとは何か、なぜ重要なのか、そして組織がどのように水効率マネジメントシステムを運用し管理することが期待されているのかを学習いただくためのオンデマンド研修です。 (30分、5,500円税込/人)

その他のサステナビリティに関連する規格の研修は、こちらからご覧ください。

- ✓ [ISO 14001 環境マネジメント](#)
- ✓ [ISO 22301 事業継続マネジメント](#)
- ✓ [ISO 45001 労働安全衛生](#)







# トレーニングに関する お問い合わせ・ご相談は こちらまで

## トレーニングアドバイザー

0120-900-901(通話料無料)

受付時間 平日 9:00-17:00

研修に関するお問い合わせのみ承ります。

[Japan.Training@bsigroup.com](mailto:Japan.Training@bsigroup.com)

企業内研修についてはオンラインでの  
お問い合わせ/概算見積依頼も可能です。